

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
設計計画 1											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	岩田 明士、他			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
<p>アトリエ事務所勤務、住宅、美術館、学校など幅広く設計の実務を経験後、独立し設計事務所を運営する。独立後は住宅建築を中心に医院建築などの設計監理業務を20年行う。 資格：一級建築士、福祉住環境コーディネーター2級</p>											
授業概要											
<p>この科目を受講する学生は、業界的と結びついた実践的な課題を通して、高度な建築の設計技術について学ぶ。講師が実際に受注した注文住宅の設計に学生も取り組むことにより、実在する敷地と周辺環境、クライアントの家族構成や住み方の要望、建築法規に始まり構造と向き合い設計実務をどのように進めるべきかを検討し、施工可能な建築物を完成させるまでを学ぶのが学習目的である。</p>											
到達目標											
<p>この科目では、住宅を設計するときの様々な条件を理論的に全て満たしながら、現実的に建設することのできるかつクライアントが住みやすい建築空間を企画・提案し、設計実務における基本設計（企画・提案）に必要な各種図面とプレゼンテーション模型を一括揃え、クライアントにプレゼンテーション（説明）できる力を養うことを目標としている。またこれまで配慮して来なかった各部の納まり（ディテール）や家具にもこだわりを持ち、施工可能な現実性を持たせた建築作品を完成させることが到達目標である。</p>											
授業方法											
<p>目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。</p>											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
<ul style="list-style-type: none"> 全ての課題提出かつ3/4以上の出席を持って合格とする。理由のない遅刻や欠席は認めない。 遅刻、早退、途中退室等の場合は、必ず教員に報告すること。 授業中の私語や受講態度、および教室での飲食、器物損壊などには厳しく対処する。 課題の進捗状況に応じて、板書等で説明したり、資料を配布する。 											
教科書教材											
『第3版コンパクト建築設計資料集成』／必要に応じ資料を配布											
回数	授業計画										
第1回	課題説明／講師紹介／敷地図作成 課題の主旨を理解する／講師による住宅プレゼンテーション／敷地図を描きヴォリューム検討										
第2回	設計条件の整理／敷地調査の予習 所要室のスケールと機能図／敷地周辺状況を調べGW中に各自サーベイ／提出：敷地図＋機能図										
第3回	エスキース（1） ゾーニングと平・断の検討（全く異なる2案） ／提出：敷地調査シート（A3×1枚）										
第4回	エスキース（2） どちらか案を選んで平・立・断の練り直し ／提出：スタディ模型①②＋平・断ラフ図（セットで2案）										
第5回	エスキース（3） 指導教員と話し合い平・立・断の最終案へ ／提出：スタディ模型③＋平面図・立面図・断面図（セットで1案）										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
設計計画 1	
第6回	最終案の決定／中間発表会の準備 最終案の平・立・断CAD製図 ／提出：スタディ模型④＋平面図・立面図・断面図（最終案）
第7回	中間発表会（ゲスト講師） スタディ模型と平・立・断でゲスト講師とセッション ／各自のプレゼンテーション力の検証、他者の作品鑑賞
第8回	指導教員と外装材・内装材を検討／各自最終CAD図面（平・立・断）を進める ／面積表＋仕上表
第9回	家具・設備・ディテール／CAD製図（2） 指導教員と家具・設備・ディテールを検討／各自最終CAD図面（平・立・断）を進める ／平面図のチェック→手直し
第10回	ダイアグラム／CAD製図（3） 指導教員とダイアグラムを検討／各自最終CAD図面（平・立・断）を進める ／断面図のチェック→手直し
第11回	プレゼンテーション模型（1） プレゼンテーション模型（躯体削り出し）／提出：立面図＋ダイアグラムのチェック→手直し
第12回	プレゼンテーション模型（2） プレゼンテーション模型（仕上げ材・組み立て） ／提出：平・立・断のCAD各種図面＋面積表＋仕上表
第13回	プレゼンテーション模型（3） プレゼンテーション模型（家具・人型・植栽等） ／模型写真／提出：平・立・断のCAD各種図面＋面積表＋仕上表
第14回	プレゼンテーションシート（2） 表紙（作品名・模型写真・主旨文・ダイアグラム） ／書類一式の印刷／提出：書類一式（A3）＋模型
第15回	最終講評会（ゲスト講師） ゲスト講師による巡回と選抜プレゼンテーション ／各自のプレゼンテーション力の検証、他者の作品鑑賞